

厳しかった夏の暑さから、少しずつ秋めいた空気を感じます。

2学期がスタートしてすぐに、急に、ぱっちりスイッチが入ったような子どもたちです。

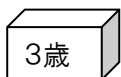
幼稚園は子どもたちにとっては楽しみの宝庫!! 久しぶりに大いに虫たちと触れ合ったり、大きな空き箱製作に挑んだり、音楽に合わせて体を動かして笑い合ったり・・・なんと、いっても友だち、仲間がいることで楽しさが倍増するのです。そういう実感が持てたなら次のステップへ大きく踏み出せるのだらうなと思います。ただ正直なところ、前向きな子ばかりではありません。運動が苦手だったり、夏の疲れからか意欲がわかなかったり・・・だからこそ私たちは一人一人と向き合いながら、それぞれの「好き」が見つけれられるよう援助したいと思います。

各学年とも、ようやく「うんどうかい」に向けての取り組みが本格的になってきたところ。それぞれの活動に対して、子どもたちには “うんどうかいがあるからやる” のではなく、日々の積み重ねが力になり、“こんなことまでできるようになった” と自分自身を褒め、自信が持て、だからこそおうちの方に見てもらいたい! という気持ちで運動会当日を迎えられるといいなと思っています。

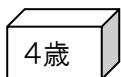
年少さんは皆でいることに慣れてきたころ。クラスのお友だちと一緒に走って「アンパーンチ」できた! と喜びます。忍者との出会いをきっかけに、運動することに抵抗がなくなり、生活のあらゆる場面を修行と位置づけ頑張ろうとする年中さん(また忍者さんに会えるといいね!)。走ることがとにかく楽しくてエンドレスリレーを楽しむ年長さん。「勝負」を本格的に意識しだすのはこれからかもしれませんが、楽しいからもっとやる、もっと頑張れる、仲間と一緒にだからできる、などなど取り組みを通して培われる事柄は数知れず・・・何より楽しい気持ちで臨んでくれたならば大成功です。

運動会当日、保護者のみなさまには様々な面でご協力頂かねばなりません、皆様の応援、声援が何より子どもたちの力になるはず! どうぞよろしくお願いいたします。(坂本)

今月のねらい(育ってほしい姿や経験してほしいこと)



- ・ 簡単な集団遊びに興味をもち、ルールなども理解してくる
- ・ 運動会が終わった後も、友達とかけっこやダンスをしたり、年中・年長児の競技をまねたりしながら、新たな遊びに挑戦してみようとする



- ・ 散歩などをしながら、秋の自然に興味、関心をもち、触れて遊ぶ
- ・ クラスのみんなで一緒にする遊びや活動に、喜んで取り組もうとする
- ・ 仲間のよさを認め合い、評価し合える雰囲気ができる
- ・ 自分なりの思いやイメージをいろいろな方法で表現したり、相手に伝えようとする



- ・ 運動会を体験したことにより、クラスや学年など集団のまとまりが強くなっていく
- ・ 友達と考えを出し合いながら、互いのアイデア、イメージを共有できる
- ・ 様々な材料に触れ、素材の特徴を感じながら、製作あそびを楽しむ